

ベトナムのスポンサーシップ開始決定！

JIFA では今まで中国で行っていた学資支援を休止し今年からベトナムの恵まれない子供たちへ学資支援を始めることを決定しました。JIFA 中迫理事、池田事情統括は 9 月の訪越の際に実際自分たちの目でその候補者の子供たちの生活を見てきました。



知的障害を持つお母様とトゥー君

い事がとても悔しいと言っていました。そして彼が今一番幸せを感じるのとはなかなか早い時間には帰ってこれないお姉さんとたまに家族みんなでご飯を食べられる時が一番幸せなのだそうです。心苦しかったのは家の井戸水や学校の水がとても臭くなり飲めなくなり水を飲むのを我慢しているのだそうです。とても暑い国ベトナムでこんなに育ちざかりの男の子が水を飲むことを我慢するなんて想像出来ません。彼の将来の夢はサッカー選手になることと、お母さんの病気が良くなる事だそうです。裸足でサッカーのユニフォームを着て語るトゥ君の笑顔が印象的でした。

JIFA では毎回このページで支援を必要とする子供たちを紹介して、皆さまに知って頂き是非ご支援のご協力をお願いしたいと思っています。

JIFA では皆さまからのご意見を募集しております。JIFA NEWS で取り上げて貰いたい情報や海外のここが知りたいといったご意見・ご要望をお待ちしています。お気軽にお電話・メールでお知らせください。

訪問したのは、HaTinh 省 DucTho 郡（ハーティン省デクトー郡）に住むグエン カムトゥ君宅（写真左はお母さん、右がトゥ君）です。トゥ君は現在中学 3 年生（現地では中学 4 年生）でお父さんは病気で亡くなり、知的障害者のお母さんとお姉さんの 3 人で暮らしており、家計はお姉さんが働く工場での収入で賄っていますが年間でわずか 300 万ドン（日本円で¥14,000）です。その時ちょうどしていた食事は白いご飯に具のないスープに野菜のおかず。肉や魚はほとんど食べられないそうです。一緒に同行していたベトナム人の通訳の方でさえ「この食事は本当に貧しいです・・・」と驚いていたことに私たちも衝撃を受けました。しかし、このトゥ君はこのような生活環境の中、学業に励み勉強が出来て頭がいいので学校では「ビル・ゲイツ」と呼ばれているそうです。彼の今一番欲しい物は勉強道具だそうです。勉強したくても勉強道具が無く、家で勉強が出来な



ベトナム人通訳も驚いたトゥー君たちの食事

特定非営利活動法人 日本国際親善協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-26-6 新宿加藤ビル7F
TEL 03-3352-3918 FAX 03-3352-3962
E-Mail info@jifa.org HomePage <http://jifa.org/>

JIFA NEWS

特定非営利活動法人
日本国際親善協会

JAPAN INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION

2013/11/14 発行

2013 年初冬号 [No.21]

2 省の学校に浄水装置を寄贈～田舎民謡と踊りで歓迎～

今年度 JIFA では 7 号機をハーティン省デクトー郡デクタイン幼・小・中学校、8 号機をドンナイ省ビエンホア市のグエンチータイン小学校の浄水装置設置を同時進行で行いました。総工費は 2 校で 3.99 億ドン（日本円で約 200 万円）に達しましたが、企業や個人からの支援金が多く集まりベトナムとの国交樹立 40 周年に花を添える有意義な支援となりました。

浄水装置 7 号機となるハーティン省デクタインでは、着工に向け 3 月に事業統括の池田が訪越し郡・村の責任者や校長・先生方と話し合い、装置の維持管理と定期的な水質検査、「安全な水と健康について」の学習を推進する覚書を締結しました。それを受け 9



除幕式を行う中迫理事と Si 村長

月の新学期に間に合うように着工を開始し、9 月 17 日に合計 1150 名の生徒・園児・教職員が飲用出来る装置が完成しました。

完成 2 日後に浄水装置を見学してまず驚いたのは浄水装置で地下水を浄化した後に出される排水です。排水をたった 2 日間流していた壁は茶色に染まっていたのです。どれだけの鉄分など有害物質が含まれていたのでしょうか。最初の学校訪問から設置完了まで 2 年経過してしまいましたがこれまでこの水を子供たちが飲んでいたと思うと胸が痛みました。

そして 9 月 21 日午前デクタイン小で寄贈式を行いました。前日までの豪雨が嘘のように当日式典が始まる頃には雨すっかり止んで晴天に恵まれ 200 名の



デクタインの生徒たちの演技

教職員と生徒が集まりました。式典は生徒園児の歓迎の遊戯から始まり Si 村長、JIFA 池田が挨拶をして Si 村長と中迫が浄水装置の除幕式を行いました。最後に郡関係者、村長、先生方、保護者代表が集まり、地元のお酒と食事で歓迎会を開いて頂きました。日本の演歌に似た歌声と素晴らしい踊りを披露していただき盛大な式典は終始笑顔で終了しました。現地の方たちは JIFA の中迫理事、池田が参列したことを本当に喜んでくださり、私たちは多くの感謝の言葉をいただき感動しました。

JIFA ではこの感謝の気持ち大切にしてこれからもそれを支援者の方たちへお伝えし私たちの事業に共感、御支援いただけるよう精一杯の尽力をさせていただきます。（2 面へつづく）



たった 2 日間の浄水装置からの排水で変色した壁

(1面のつづき)

浄水装置 8 号機となる日越国交樹立 40 周年を記念した特別プロジェクトのグエンチー・タイン小学校は、認定 NPO 法人アジア教育友好協会様（AEFA）との共同で贈呈式典を行いました。AEFA 様は学校の校舎を、JIFA は浄水装置をそれぞれ寄贈いたしました。現在 2750 名の生徒が通う学校では、新校舎建設前には朝・昼・夜の 3 部制で授業を行っていましたが、新校舎建設により 2 部制での授業が可能となり、更に浄水装置により蛇口からそのまま安全な水を飲む事が可能となりました。



錚々たるメンバーがプロジェクトに参加

さてここで、今回の新校舎建設計画に対する賛同者のお一人であります日本の安倍総理大臣のご夫人、安倍昭恵夫人からメッセージを預かっておりますので、私が代読させていただきます。『ベトナム・グエンチー・タイン小学校の皆様、この度は新校舎の完成、誠にありがとうございます。日越友好年にあたり、日本とベトナムの友好と交流のシンボルとなる貴校の完成を大変嬉しく思います。これから是非、皆さんの目標に向かって多くの事を学ぶと共に、日本とベトナムの懸け橋となっていきたいと思ひます。この新しい校舎で学び、遊んだ経験が皆さんの大きな夢の実現の糧になる事を心から祈っております。安倍昭恵』(後略)』



ご協力いただいた方々の名前を綴ったプレート

9 月 23 日午前 7 時にホーチミン市を出発し 8 時 30 分に小学校に到着した両団体一行は、午前 9 時から式典を行いました。式典には在ホーチミン日本国総領事館の日田春光総領事もご臨席くださり、安倍晋三総理夫人の昭恵様からのお祝いのメッセージも披露して下さいました。日田総領事のご挨拶を紹介させていただきます。

「(前略) グエン・チー・タイン小学校には 2500 名を超える生徒さんが学んでおりますが、教室の数が足りず過密状態でありました。新しく 5 教室が建設され、子供たちの学習環境が改善されたことを大変うれしく思います。(中略)」



盛大な式典で花束を受け取る中迫理事

JIFA では初めての都市部支援となりましたが、農村地域とは全く違った支援の形を改めて認識いたしました。都市部は水道がありますが水道も煮沸消毒が必要で、かつ生徒数が多いため生徒の保護者の方も学校での飲料水にずっと興味を持ち、何度か飲料水の購入を先生方に打診されていたそうです。TAM 校長先生からは、「安全な水のご支援に本当に感謝しております。メンテナンスをきちんと行い、大切に使用させていただきます。」とお礼の言葉をいただいております。この先も 10 年以上のお付き合いになるので、JIFA や協力企業が一丸となって学校を支援し続けたいと思います。

JIFA 初出店 ベトナムフェスティバル 2013 盛大に開催される

日越外交関係樹立 40 周年記念事業ベトナムフェスティバル 2013 が 9 月 14 日(土) 15 日(日)に代々木公園イベント広場・ケヤキ並木にて行われました。JIFA は初めて試みとしてこのフェスティバルに出店しベトナム雑貨販売やぷよぷよすくいを行い、たくさんの方々にベトナムでの活動を知って頂きました。テント内には今までの活動の軌跡を写真で飾り支援している学校の様子や浄水装置、子供たちの笑顔を見ていただくのにとってもいい機会になりました。

会場は普段食べられないベトナム料理に長蛇の列がで



JIFA の活動紹介や雑貨販売・ぷよぷよすくい

きたり、安くてかわいらしいベトナム雑貨に人が群がったりと、とても盛況でした。ステージではベトナムの有名な歌手の方たちがパフォーマンスを繰り広げ、たくさんのベトナム人の若者が盛り上がっていました。日本人ではサンプラザ中野さんや中西圭三さんらが出演しステージを盛り上げていました。

今回の雑貨とぷよぷよの売上金約 61875 円と募金 8278 円はベトナムの子供たちへの支援に使わせて頂きます。お忙しい中、足を運んで下さったみなさまありがとうございました。



JIFA 松田顧問やベトナム・日本のアーティスト

Facebook に JIFA のページを作りました。

この度 JIFA では Facebook のファンページを公開させて頂きました。この Facebook では日頃お伝えしたい細かな事やベトナムに滞在した時の新鮮な情報を伝えていきたいと思っています。現在少しづつ“いいね！”も増えており非会員の方にも JIFA の活動を知って頂いて初めています。是非“日本国際親善協会”で検索して下さい。みなさまからのいいね！やコメントをお待ちしております。

新しい理事に伊勢洋昭氏

2013 年 9 月 9 日、新しい理事に「伊瀬洋昭」氏が就任いたしました。新理事の伊瀬氏は、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターフェロー にまだ在席されておりますが、環境問題に詳しくこれからベトナムが抱える環境問題、特に水や空気汚染と言った問題に力をお貸しいたきます。JIFA で行っている浄水装置事業を村・郡にまで広げ最終的には安全な水を全ベトナム国民に届けられるよう、新しい風を起こしてベトナム在住の方々に水の重要性・環境問題について伝えて行きたいと思ひます。新しい仲間を迎えた JIFA は、2013 年度以降もより一層まい進して参ります。